

マレーシア国でのガス田共同開発事業について

平成 12 年 10 月 12 日

帝国石油株式会社

帝国石油株式会社（社長：磯野 啓、以下「帝国石油」）と日石三菱株式会社(社長：渡文明、以下「日石三菱」)および日本石油開発株式会社（社長：富田和雄、以下「日石開発」）は、このほど、日石三菱と日石開発がマレーシア国 SK-10 鉱区、SK-8 鉱区の両鉱区において推進しているガス田開発事業に帝国石油が参入することで合意に達しましたのでお知らせいたします。

本事業は、日石三菱と帝国石油および日石開発との間で本年 2 月に基本合意した資本・業務提携に基づき実施するもので、概要は下記のとおりです。

記

1. 事業推進体制

日石マレーシア石油開発株式会社(以下「日石マレーシア」)(SK-10 鉱区)および日石サラワク石油開発株式会社(以下「日石サラワク」)(SK-8 鉱区)が、それぞれ帝国石油に対し、第三者割当増資により新株式を割り当て、帝国石油は両プロジェクト会社の株主として当該開発事業に参加する。

2. 帝国石油参入後の株主比率(参入前)

(1) 日石マレーシア石油開発株式会社 (SK-10 鉱区)

日石三菱	40.15%	(47.24%)
石油公団	38.58%	(45.39%)
帝国石油	15.00%	(0.0%)
三菱商事	6.27%	(7.37%)

3. 各鉱区の概要

(1) SK-10 鉱区

・ 名 称	Block SK-10, Offshore Sarawak (ただし、既発見のガス田を除き鉱区放棄済み)
・ 位 置	マレーシア国サラワク州ミリ沖合北東約 70km
・ 鉱区権益	日石マレーシア 75.0% (オペレーター) チャリガリ 25.0%
・ 主なガス田	ヘラン(Helang)・ガス田など

(*)マレーシア国営石油会社ペトロナスの石油開発部門関連会社

(2) SK-8 鉦区

- ・ 名 称 Block SK-8, Offshore Sarawak
 (ただし、既発見のガス田を除き鉦区放棄済み)
- ・ 位 置 マレーシア国サラワク州ミリ沖合北東約 250km
- ・ 鉦区権益 日石サラワク 37.5%
 シェル 37.5% (オペレーター)
 チャリガリ 25.0%
- ・ 主なガス田 ジントan(Jintan)・ガス田など

4. 開発事業の概要

SK-10 鉦区内にあるヘラン・ガス田については、マレーシア第三 LNG プロジェクト向けに 2003 年第 4 四半期からのガス供給(日量 最大約 700 万立方メートル)を目的として、現在開発作業中。

SK-8 鉦区内にあるジントan・ガス田等については、現在パートナー間で開発準備作業の着手につき検討中。生産されるガスは、マレーシア第三 LNG プロジェクト向けに供給する予定。

以上

